

6月8日(日)・22日(日) 9時半～12時

草刈り・獣害柵整備・協生農法畝作り・田んぼ作業など

服装・持ち物：汚れても良い長袖・長ズボン・長靴・帽子・手袋・タオル・飲み物など

小雨決行・警報時は中止

☆申込は『たな友』サイト<https://tanatomo.jp/tanatomoske/>から

6月8日(日)13:30～15:30

薬草レクチャー

講師：黒田末壽先生（滋賀県立大学名誉教授）

今回はヨモギについて

今回の薬草レクチャーは
①稲の生育と栽培について
②薬草・ハーブの活用法と豆の効用
（特にムクナ豆）についてです

雨の場合でも室内で薬草
レクチャーをします
ハーブティのお楽しみも



生きもの観察会

小泉棚田が生み出す賑わいを知ろう

6月22日(日)13:30～15:30

講師：千々岩哲氏（環境調査専門家）

観察会の予定

- ① 「桶水」前の二ホンミツバチの巣の観察
- ② 捕虫網・たも網の使い方
- ③ 棚田の虫たちや田んぼの水棲動物の観察



「桶水」は伊吹山から噴き出す湧水で「まいばらの水12選」に選ばれているそのまま飲める清水です。こいずみ棚田の田んぼや畑はこの水で栽培されていますこの「桶水」の前の大木のウロに二ホンミツバチが営巣しています

二ホンミツバチ



シュレーゲルアオガエル



棚田ではこの季節、ツツドリ、カッコウ、ホトトギス、アカショウビンといった渡り鳥の声も聞かれます。お楽しみに～

雨の場合は室内でレクチャーを予定

こいずみ棚田は環境省「里地里山モニタリングサイト1000」の調査地に認定され、生き物の調査をして8年目になります。その中心になって調査を下さっているのが千々岩哲さん。環境調査の専門家ならではの視点でこの棚田の生きものの豊かさを教えてください。ぜひご参加ください！



毎年、青梅で「梅酒や梅シロップ作り」

黄梅で「梅干しづくり」をしています

6月第2週くらいに青梅で梅酒や梅シロップ作り、第4週くらいに黄梅が収穫できれば梅干し作りを予定しています。参加希望の方はメールでご連絡下さい（要実費）

棚田で「自然養鶏」を始めます！

昔ながらの土の上で雑草やミミズなどを鶏が自分で探して食べて育てる養鶏です。ニワトリ小屋と運動場の周りに柵を設置するのでお手伝いして頂ける方を募集中です。

7月の予定

7月13日(日)・27日(日)

棚田ボランティア まこも刈り予定

ボタニカル・サイアノタイプワークショップ

7月27日(日) 予定

強い日照が必要なので、当日のお天気を見て行なうこととなります。日照が弱いときは8月に繰り越します

米原市小泉1番地 伊吹くらしのやくそう倶楽部

申込みは《たな友》サイトから <https://tanatomo.jp/tanatomoske/>

問合せは：メール ibukura.yakusou@gmail.com へ Facebook : <https://www.facebook.com/ibukura>